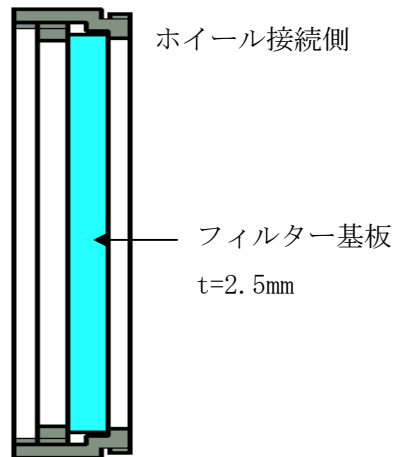


IDAS BGR Type4 フィルターお取り扱いのご注意点とご説明

この度はアイキャスエンタープライズ IDAS BGR Type4 フィルターをお買い求めいただきありがとうございました。
ユーザー様に末永くご愛用いただきますよう下記お取り扱いの注意書きをお読み下さい。

フィルター断面図



ホイール接続側をフィルターホイールにねじ込みご利用ください。
フィルター基板は前後面両側に **BGR Type4** 分光特性を決めるダイクロイック・多層コート(DIMC)が施されています。
DIMC は金属酸化物の誘電体コートでハードコーティングとしていますが、通常のカメラや眼鏡などのレンズに施されている反射防止コートと比較すると物理的強度に弱く、ぶついたり硬いもので擦ったりするとキズが入る可能性があります。

この為、DIMC 面の清掃やお取り扱い時には充分ご注意ください必要があります。

清掃は、

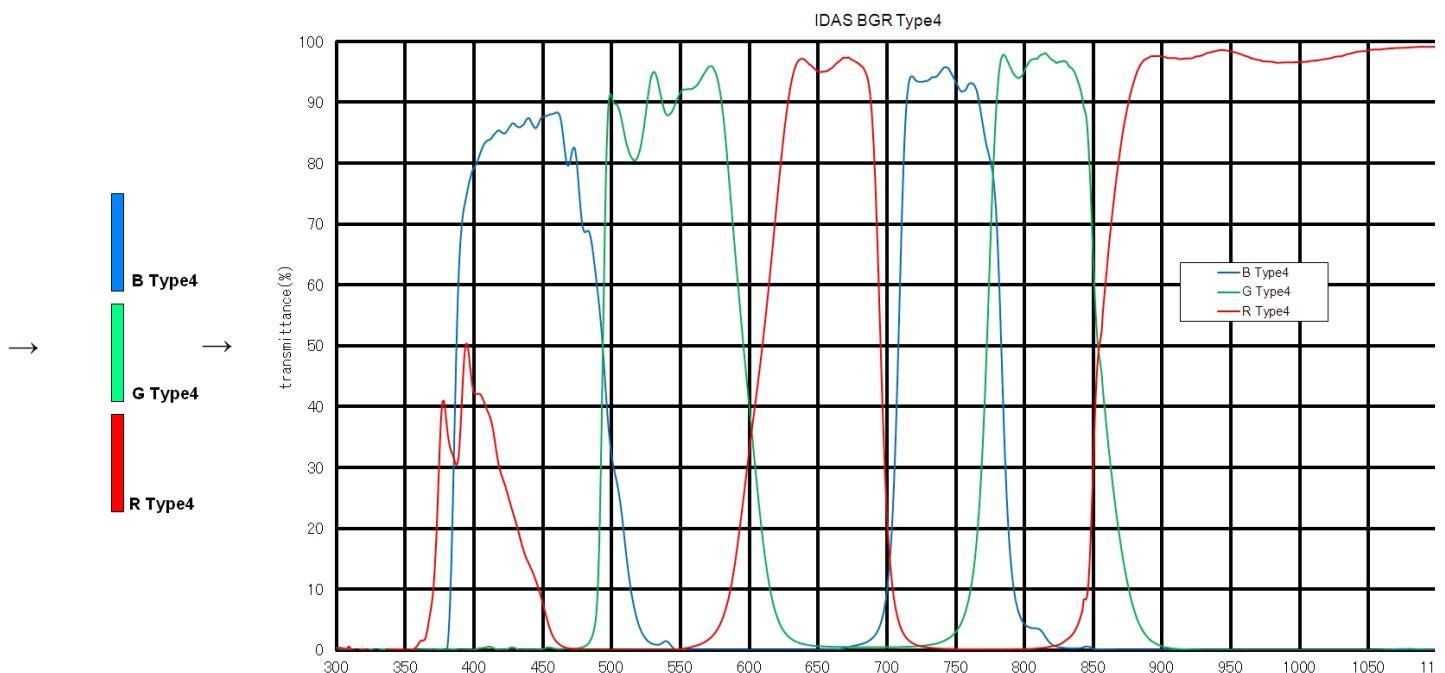
- 1、単なるホコリの除去でしたらエアブローしてください。
- 2、汚れの除去でしたらまずエアブローによりホコリを除去し、レンズクリーニング液を浸したクリーニングペーパー等で、ゆっくりと優しく拭きあげて下さい。
- 3、シリコンクロスでの清掃は、フィルター、シリコンクロス共にエアブローなどでホコリ（特に硬い砂埃など）を落としておき、軽く拭きあげてください。

以下フィルターワークです

イメージャーの感度をフルに利用する時のフィルターワーク

BGR Type4 をそれぞれ BGR にして使用します。

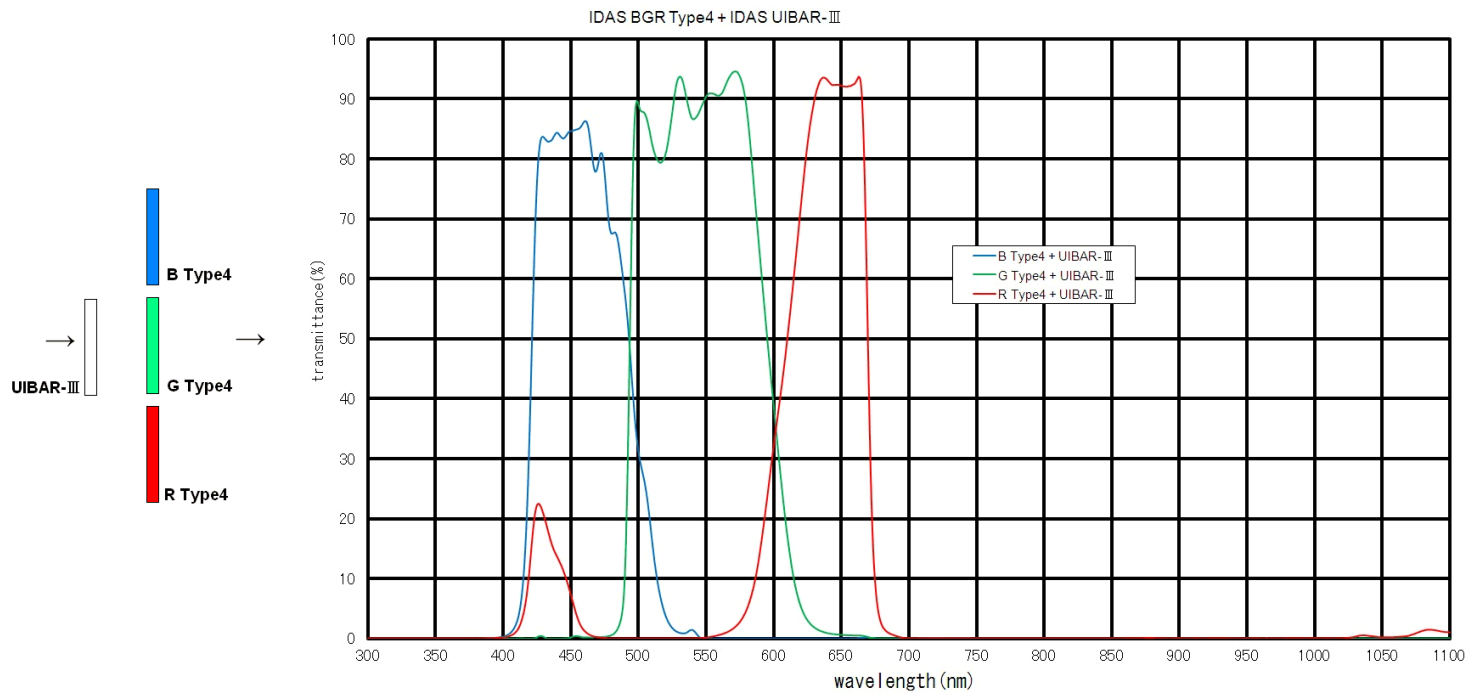
可視光と同時に近赤外も 3 色分解します。



可視域撮像のフィルターワーク 1

IDAS UIBAR-Ⅲを常駐させた場合。

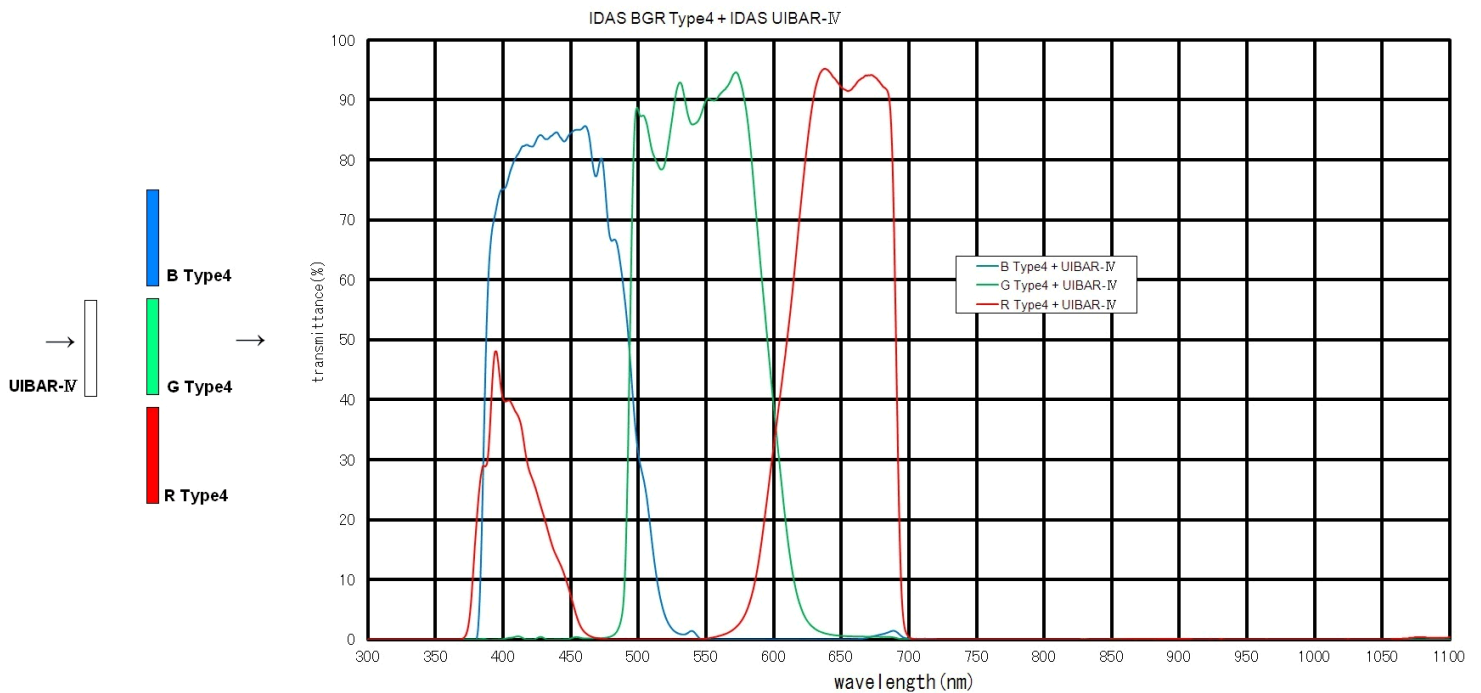
通常の可視光 3 色分解として使用できます。



可視域撮像のフィルターワーク 2

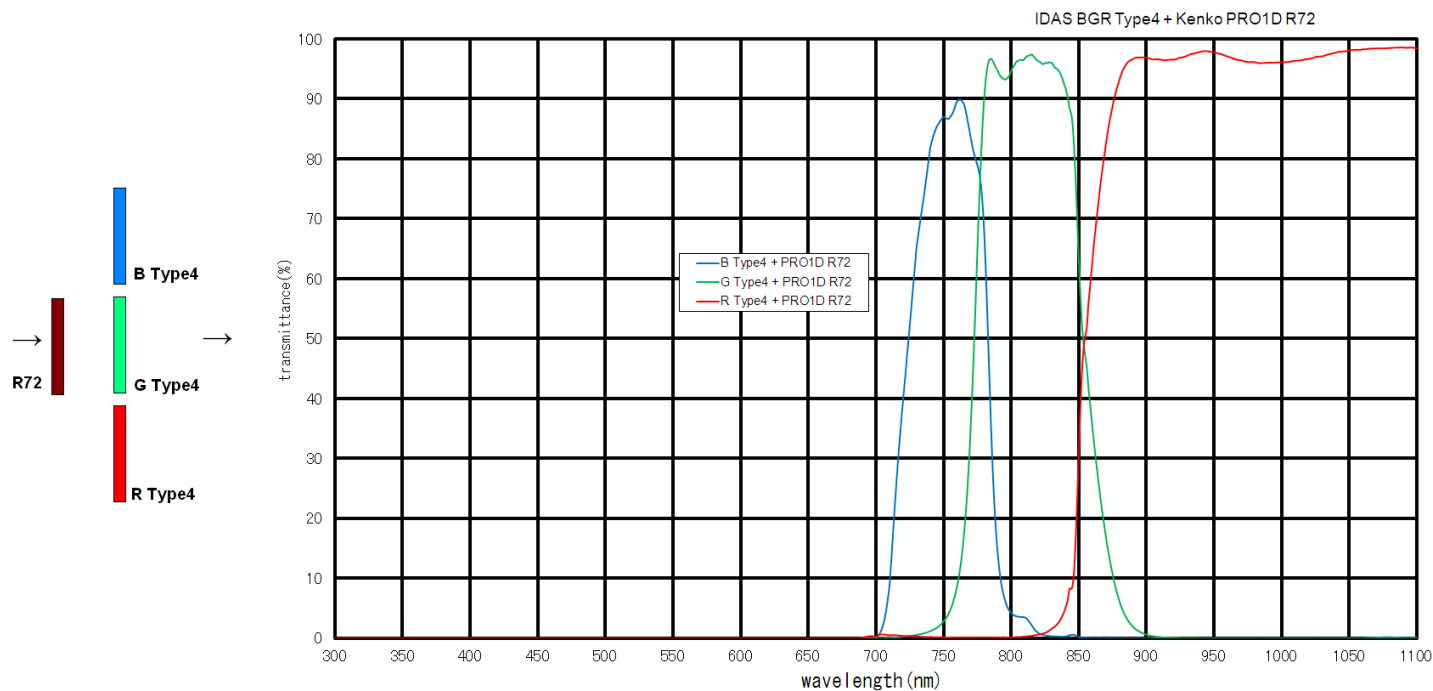
IDAS UIBAR-Ⅳを常駐させた場合。

通常の可視光 3 色分解として使用できます。



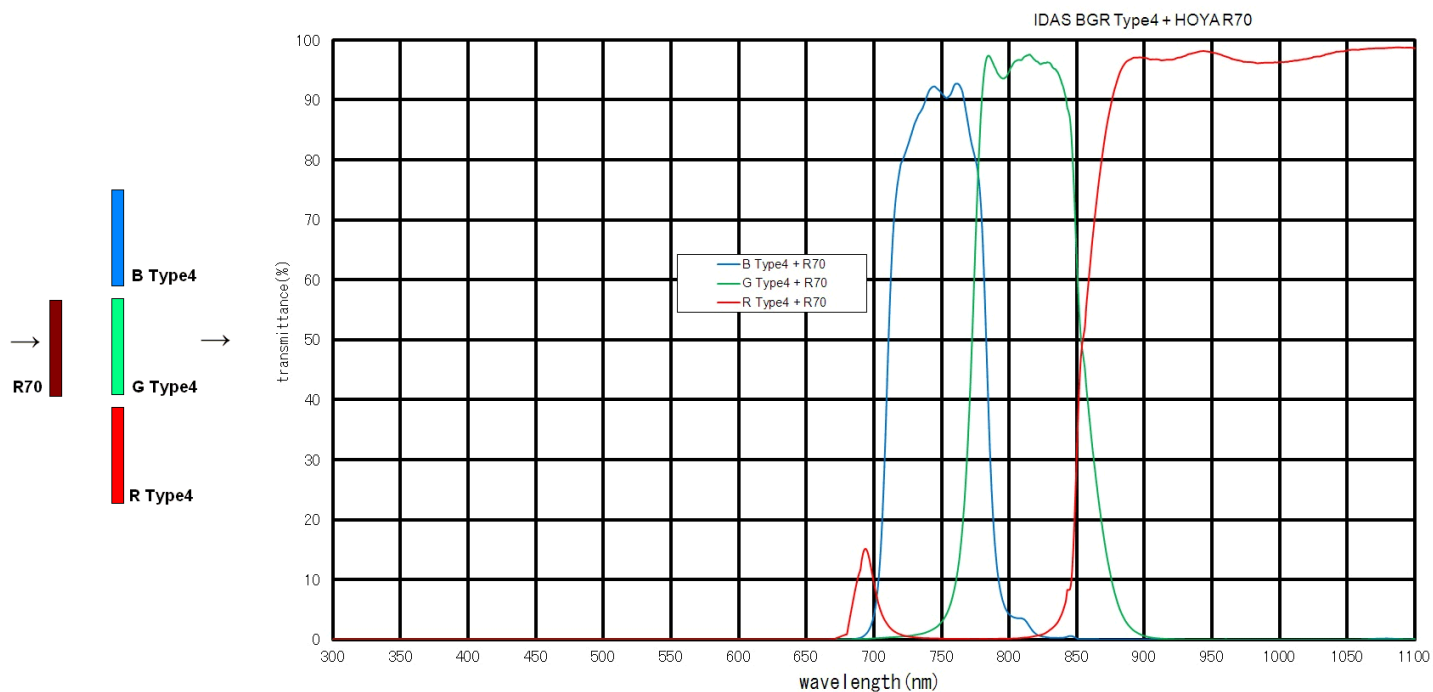
近赤外域撮像のフィルターワーク 1

Kenko PRO1D を常駐させた場合。

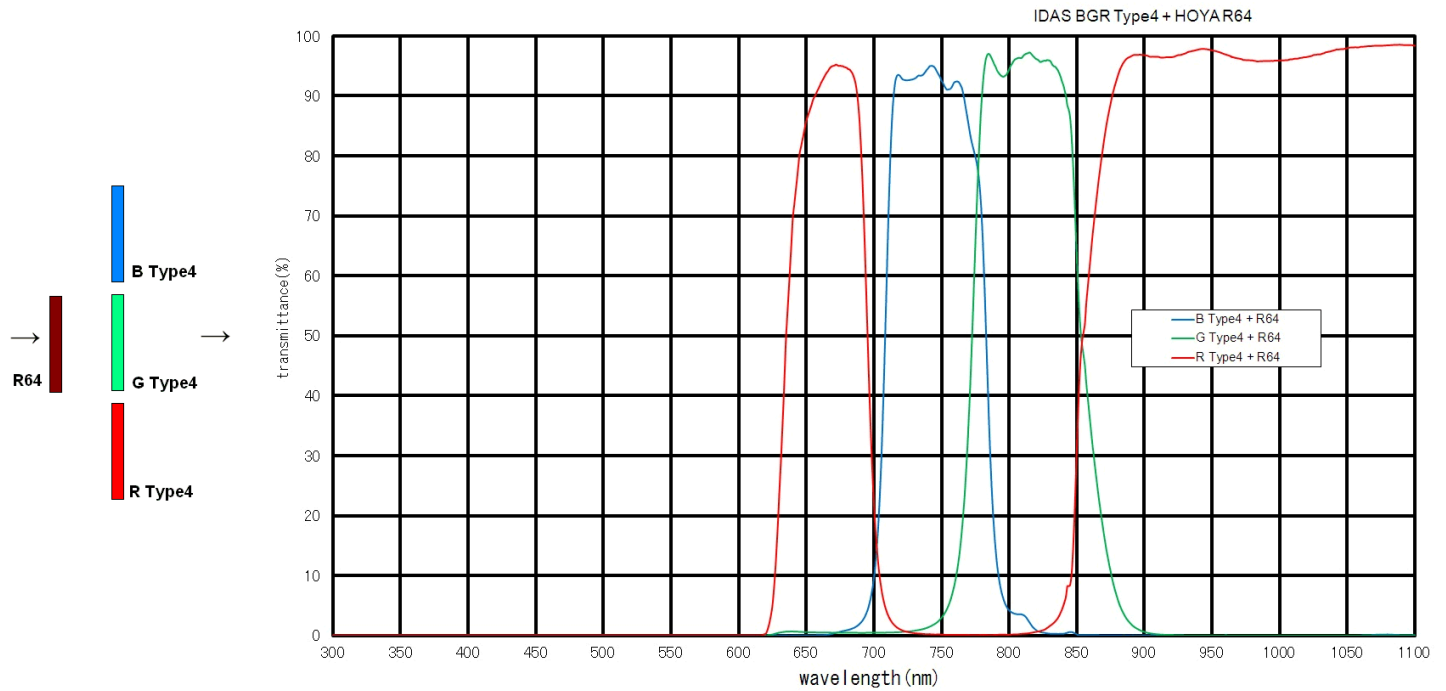


近赤外域撮像のフィルターワーク 2

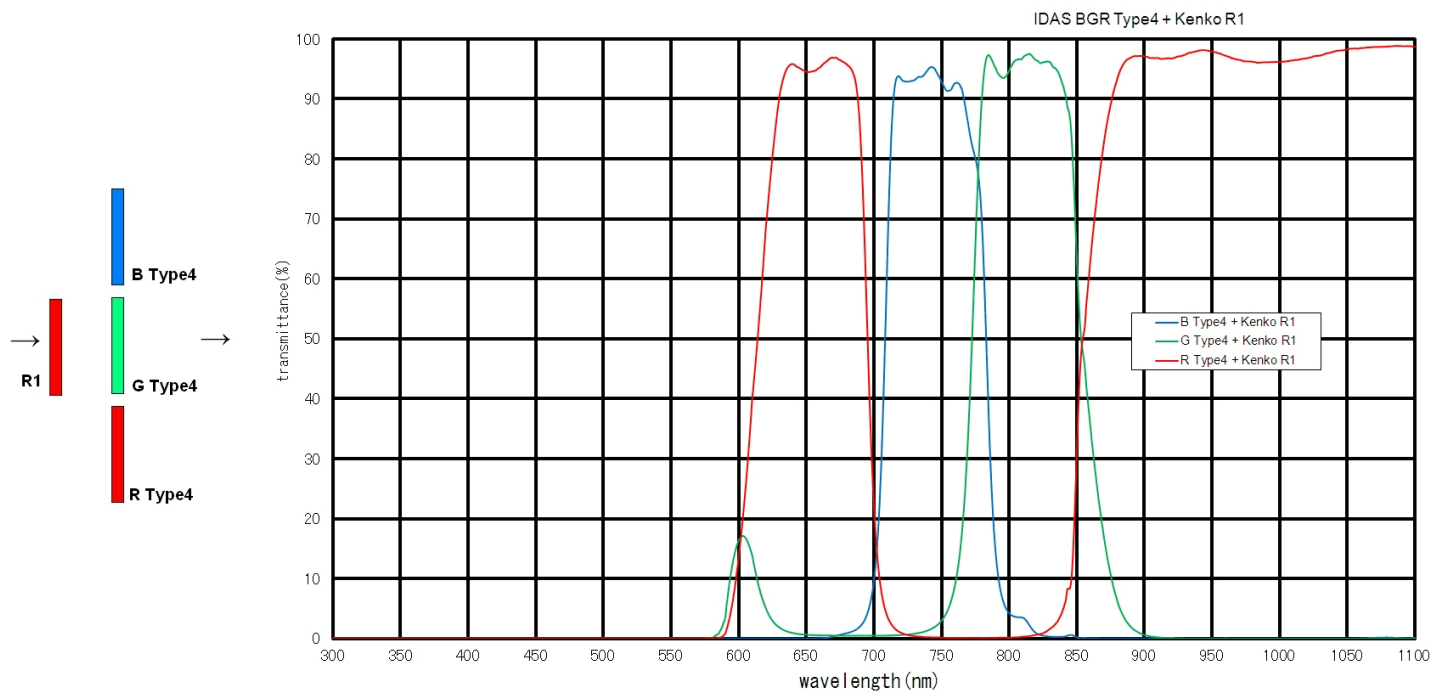
HOYA R70 を常駐させた場合。



近赤外域撮像のフィルターワーク 3 HOYA R64 を常駐させた場合。



近赤外域撮像のフィルターワーク 4 Kenko R1 を常駐させた場合。



(有)アイキャスエンタープライズ IDAS 事業部

TEL 090-7665-7333

e-mail : idas@icas.to

URL : <http://icas.to/space/index.htm>

IDAS Facebook : <https://www.facebook.com/IDAS.ICAS>